

# 平成29年度 知的財産活用研修[検索コース]実施報告

平成30年3月

平成29年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館では、知的財産活用研修[検索コース]を1回実施いたしました。  
本研修は先行技術調査の業務に従事すること等により、特許法についての十分な知識を有する者を対象とし、先行技術調査能力を一層向上することにより、出願及び審査請求の適正化に資する人材の育成を目的にしている研修です。

1. 研修の概要		
(1)日程	東京 平成30年2月21日～23日	
(2)開催地	東京都	
(3)申込人数	36名	
(4)参加人数	33名	
(5)講師	3名	
(1)研修全体として	人数	割合
・非常に知識や能力が向上した (非常に有意義であった)	15名	48%
・知識や能力が向上した (有意義であった)	14名	45%
・あまり知識や能力が向上しなかった (あまり有意義ではなかった)	2名	7%
・知識や能力が向上しなかった	0名	0%
・無回答	1名	—
(2)主な意見・要望	・J-PlatPat及び論理付けの考え方を学ぶことが出来た。 ・検索方法や審査基準についてよく理解できた。 ・質疑応答も興味深かった上に、様々な検索方法や論理付けがあり、サーチ方法やノウハウの大きさを体験できた。 ・自分では気づきにくい観点や検索式のテクニックについて、効率的に学ぶことが出来た。 ・特許検索を行う上でのポイントを確認することができ、今後の業務に活用できる。 ・論理付けにより、何を検索するべきかを明確にする重要性を再認識できた。	
(3)アンケート回収率	32名	97%